

指定管理者事業報告書（令和 3 年度末報告）

令和 4 年 4 月 30 日 提出

担当課	高齢者福祉課
-----	--------

施設名	三原市デイサービスセンターさぎうら		連絡先	084-928-0503
指定管理者団体	団体名	特定非営利活動法人 地域の絆		
	代表者名	代表理事 中島 康晴		
	所在地	福山市木之庄町四丁目 5 番 2 5 号		

1 職員体制（人数欄のうち（ ）内は非常勤職員の内数）

職名	人数	常駐職員数	職名	人数	常駐職員数	職名	人数	常駐職員数
管理者 （生活相談員・介護職兼務）	1人（人）	1人	介護職員	1人（1人）	人		人（人）	人
生活相談員 （介護職兼務）	1人（人）	1人	調理員	2人（2人）	人		人（人）	人
看護職員 （機能訓練指導員兼務）	2人（1人）	1人		人（人）	人		人（人）	人
常勤職員（合計）	3人		非常勤職員（合計）	4人				

2 開館日・開館時間・利用状況等

	実施計画【年間ベース】 α	実績【年間実績】 β	達成率 $\beta \div \alpha$	自己評価	市担当課評価	
					評価	評価の内容
開館日	月～金 第1,3土曜日	月～金 第1,3土曜日		A	A	計画どおり実施できている。
開館日数(X)	280	282	100.7	A	A	計画以上に開館し、利用者の要望に応じている。
開館時間	8:00～16:00	8:30～16:00		A	A	計画どおり実施できている。
延べ利用者数 ($Y=a+b$)	2,660	2,524	94.9	B	A	計画を若干下回る結果となったが、緊急事態宣言の発令等の影響もあるなか、実績は十分である。
うち通常業務(a)	2,660	2,524	94.9	B	A	計画を若干下回る結果となったが、緊急事態宣言の発令等の影響もあるなか、実績は十分である。
うち自主事業(b)	0	0	0	C	C	コロナ禍の情勢下で難しい面もあるが、地域貢献及び利用者確保のためにも自主事業の計画・実施を期待する。
延べ利用日数(Z)	280	282	100.7	A	A	計画以上に開館し、利用者の要望に応じている。
稼働率 (①)	63.3	59.7	94.3	B	A	計画を若干下回る結果となったが、緊急事態宣言の発令等の影響もあるなか、実績は十分である。

※1 稼働率の計算式 (単位: %)

① 利用者数で稼働率を算定する場合の計算式

利用者数 (Y) \div 開館日数 (X) \div 利用定員 (1日あたり 15人) $\times 100$

② 施設の区分ごとの利用日数で稼働率を算定する場合の計算式 利用日数 (Z) \div 開館日数 (X) $\times 100$

※2 稼働率欄の () 内には、使用した計算式に依り、①又は②と記入すること。

※3 施設の区分ごとに、利用件数・利用者数・稼働率が把握できる場合は、別表1に記入すること。

※4 曜日ごとに、利用件数・利用者数・稼働率が把握できる場合は、別表2に記入すること。

別表1 施設の区分ごとの利用件数・利用者数・稼働率

	実施計画【年間ベース】			実績【年間実績】		
	件数	人数	稼働率 (%)	件数	人数	稼働率 (%)
通所介護事業	295	2,660	63.3	374	2,524	59.7
合計	295	2,660	63.3	374	2,524	59.7

別表2 曜日ごとの利用者数・稼働率

	平日 (241 日)			土日祝日 (41 日)			通年 (282日)		
	件数	人数	稼働率 (%)	件数	人数	稼働率 (%)	件数	人数	稼働率 (%)
通所介護事業	329	2,221	61.4	45	303	49.3	374	2,524	59.7
							0	0	
							0	0	
合計	329	2,221	61.4	45	303	49.3	374	2,524	59.7

3 事業評価

項目	事業計画書の概要	自己評価		市担当課評価	
		評価	B以下の場合、改善・課題の具体的内容	評価	評価の内容
1 施設管理体制	職員配置	A		A	適切に配置されている。
	職員研修	B	事業所内の勉強会は行っているが、グループ内研修への参加はできていない	B	動画視聴やオンラインによる研修体制を整える等により、職員の資質向上に努めていただきたい。
	利用促進業務	B	コロナ禍で思うように進められていない	B	情勢を見極めながら、利用促進に努めていただきたい。
	設備・備品管理	A		A	設備の老朽化が進むなか、適切に管理されている。
	現金管理	A		A	適切に実施されている。
	安全体制管理	A	センター内消毒の徹底	A	適切に実施されている。
	緊急時の対応	A	コロナ感染陽性・濃厚接触者の扱いとなった場合は保健所の指示に従う	A	適切に実施されている。
2 利用者に関する業務	利用状況	B	引き続き体調管理の声掛け注意喚起を行う。緊急事態宣言等の措置があった場合は、臨機応変な対応をする	A	緊急事態宣言等の発令もあり、昨年度の利用状況を下回る結果となったが、実績は十分である。感染症対策を徹底し、適切なサービスの提供を継続していただきたい。
	利用料金の設定	A		A	適切に実施されている。
	接客対応	A		A	適切に実施されている。
	個人情報保護	A		A	適切に実施されている。
3 施設維持管理状況	保守点検業務	A		A	適切に実施されている。
	清掃等維持管理業務	A		A	適切に実施されている。
4 実施事業	企画運営事業	C	昨年に引き続きコロナ禍での地域交流事業の実施ができていない	C	コロナ禍の情勢下で難しい面もあるが、地域貢献及び利用者確保のためにも地域交流事業の計画・実施を期待する。
	自主事業	C	昨年に引き続きコロナ禍での自主事業展開はできていない	C	コロナ禍の情勢下で難しい面もあるが、地域貢献及び利用者確保のためにも自主事業の計画・実施を期待する。
	通常事業の内容				
	自主事業の内容				

4 事業収支

		実施計画	決算	備考	市担当課評価
【収入】 合計		32,410,000	33,613,400		<p>【収入】 33,613,400円 (昨年度36,039,643円) 介護保険料、指定管理料、離島サービス補助、食費・雑入で構成。利用者数の減少が利用料金収入の減少につながったと考えられる。</p> <p>【支出】 27,241,150円 (昨年度29,822,202円) 事業費や施設維持管理費等は昨年度並みとなっており、減価償却費の減少等により支出全体が抑制された。</p> <p>【収支】 6,372,250円 (昨年度6,217,441円) 収支結果は収入、支出ともに減少となったことにより、昨年度並みとなった。</p> <p>常勤・非常勤職員の配置状況が計画とは異なっていることから人件費が抑制されているが、施設運営に支障のないよう、適切な人員配置に引き続き努めていただきたい。</p>
利用料金	22,510,000	23,532,170	介護保険請求、利用者負担額		
自主事業収入					
指定管理料	9,000,000	9,000,000			
その他	900,000	1,081,230	その他補助金		
【支出】 支出		32,410,000	27,241,150		
人件費	人件費	22,600,000	18,953,527		
	常勤	17,300,000	8,824,720	常勤3名分	
	非常勤	5,300,000	10,128,807	非常勤4名+事務職員分	
事務費	事務費	910,000	791,812		
	消耗品費	600,000	626,364	事務・消耗品費・通信費・新聞・リース料・日用品	
	備品購入費	310,000	165,448	支払手数料	
事業費	事業費	5,100,000	3,713,316		
	通常業務	5,100,000	3,713,316	食材・研修費・広告宣伝費・旅費交通費・交際費・諸会費	
	自主事業		0	他	
施設維持管理費	施設維持管理費	3,050,000	2,879,597		
	設備管理費	750,000	351,542	衛生管理費・地代家賃	
	保安警備費				
	光熱水費	2,000,000	2,148,938	電気代、水道代、ガス代	
	修繕費	300,000	379,117	車両含む	
その他	その他	750,000	902,898		
	保険料	200,000	414,851	保険料・雑費	
	税金等	550,000	488,047	減価償却費・租税公課・その他	
【収 支】		0	6,372,250		
支出のうち委託費		0	0		

5 利用者等からのクレーム対応等（具体的事例を簡潔に）

主な内容	回答	対応措置	対応に対する反応	検証
前年度は、コロナ禍で不安等からくるご指摘があったが、今年度は事業所内の対応へのご理解もあり特にクレーム対応はございません。				普段の対応が適切に行えていることがクレームゼロにつながったものとする。引き続き利用者の立場を考慮した対応をお願いしたい。

※ 検証欄は、担当課が検証・分析を行い、記入すること。

6 運営上の課題、市への要望等(ご自由にお書きください。)

内容	担当課回答
令和3年度も引き続き新型コロナウイルス感染症の影響で、対外的な活動や事業所内での活動にも制限をせざるを得ない状況が続き、ご利用者へご不便をお掛けしている。ご利用者・職員の感染対策等神経を使いながら支援を行っているが今後も予断なく感染対策を継続していく必要がある。	職員の感染、そこからの二次感染が起らないよう、引き続き徹底した対策をお願いしたい。
昨年同様、島しょ部での人材確保に限りがあり、多くの利用者を増やし収支状況をとる事が難しい状況である。求人媒体、知人からの紹介等も含め対応をしているが民間の努力だけではなかなか改善するには至らず、支援を受けながら運営をしていかざるを得ない状況である。特にコロナ禍の現状では活動自体も制限があり引き続き支援をお願いしたい。	離島という立地条件から人材の確保、利用者の増加が困難であることは理解できる。引き続き、人材の確保、利用者の増加に努めていただきたい。行政としてもできる限りの支援はさせていただきます。
人材確保や財政面においても、事業所の広報活動が必要であるが、コロナ禍の影響や島しょ部の難しさもあるので引き続き支援をお願いしたい。	離島という立地条件から人材の確保、利用者の増加が困難であることは理解できる。引き続き、人材の確保、利用者の増加に努めていただきたい。行政としてもできる限りの支援はさせていただきます。
施設設備・備品関係の老朽化により、修理や買い替え等が必要になることが予測され、高額になる場合は支援をお願いしたい。	責任分担に従って適切に対処する。

7 市担当課総合評価

<p>新型コロナウイルス感染症の収束がみられず、まん延防止等重点措置や緊急事態宣言の発令により、より一層活動が制限されたなかでの運営となり、このような状況で利用者数が減少となることはやむを得ない。引き続き徹底した感染症対策に取組み、安心して利用できる体制の維持をお願いしたい。</p> <p>コロナ禍で活動が制限され、人と人とのつながりが希薄になりつつあるなか、地域を盛り上げる活動としての自主事業の計画・実施に取り組んでいただきたい。</p>
--